

# TSC-WC Type

## 窓付超臨界CO<sub>2</sub>流体実験装置

超臨界研究の可能性を広げる装置です。

### 特徴

1. 高圧ポンプ部から気 - 液分離容器まで操作性を考慮したコンパクト設計
2. 抽出容器本体は両窓式で超臨界抽出状態を目視可能
3. 窓は透過率の高いサファイアガラスのため幅広い波長領域の光照射及び吸光測定も可能 (300nm ~ 3 μm)
4. 抽出容器窓部の装着が容易
5. 棒状ヒーター使用し、その配置を工夫することにより高い温度精度を実現
6. 誤操作回避を重視した安全設計



\* 写真は日本電信電話株式会社・NTT基礎技術総合研究所・新素材開発研究グループ様共同開発仕様のものであります。

当社では各種超臨界容器を製作してまいりましたが、このたびコンパクトで、手軽に使用できるTSC-WC型窓付超臨界CO<sub>2</sub>流体抽出装置を開発いたしました。本装置は、液化CO<sub>2</sub>を超臨界流体としたバッチ方式の試験研究用のシステムで、いちばんの特徴として観察窓付のため、これから超臨界実験を始められるユーザーでも、光照射等の応用研究にも使い易いよう設計されております。

### 仕様

#### 両窓付抽出容器本体

|         |              |
|---------|--------------|
| 抽出容器材質： | SUS-316      |
| 容積：     | 96ml         |
| 窓材質：    | サファイアガラス     |
| 透過波長領域： | 300nm ~ 3 μm |
| 最高使用圧力： | 35MPa        |
| 最高使用温度： | 200          |

#### 気 - 液分離容器

|         |         |
|---------|---------|
| 分離容器材質： | SUS-316 |
| 容積：     | 300ml   |
| 最高使用圧力： | 10MPa   |
| 最高使用温度： | 100     |

### 応用例

- 食品関連：香料、スパイス、動植物性脂肪及びカフェイン等の抽出。  
薬品関連：各種ビタミン、酵素及びホルモン等の抽出。植物質からの薬効成分の抽出。  
石油化学関連：重質油留分の分別、精製。  
その他：たばこからのニコチンの抽出。